

EXPRESSSCOPE エンジン 3 MIB 定義ファイルについて

○注意点

EXPRESSSCOPE エンジン 3 の MIB 定義ファイルのご利用に当たっては以下の点にご注意ください。

1. EXPRESSSCOPE エンジン 3 には SNMP コマンドに応答する機能はありませんので、SNMP Get コマンド等で装置情報などを採取することはできません。
2. MIB 定義ファイルは、お客様ご自身の判断と責任において、設定・評価の上、ご使用ください。
なお、MIB 定義ファイルの使用方法や詳細情報のお問い合わせや改造要求のご相談などへの対応はおこなっておりません。
3. ご購入いただいた Express5800 シリーズの EXPRESSSCOPE エンジン 3 を管理する用途以外でのご使用は禁止します。EXPRESSSCOPE エンジン SP3 には対応していません。
4. MIB 定義ファイルは予告無く改版される場合があります。

○参考情報

EXPRESSSCOPE エンジン 3 の SNMP Trap は PET と呼ばれる業界標準の IPMI 仕様に準拠したものです。PET と一般的な SNMP Trap では、Variable Bindings Fields のフォーマットが異なるため、PET に対応していない SNMP マネージャはそれを解釈することができません。ESMPRO/ServerManager の SNMP トラップ転送機能や ESMPRO/ServerAgent(Service)のイベント監視機能の導入をご検討ください。両機能とも EXPRESSSCOPE エンジン 3 の PET の内容を一般的な SNMP Trap として送信することができます。

○関連情報

▽Express5800 シリーズ FAQ

<http://fcc.express.nec.co.jp/faqss/FAQsKeyList.aspx>

- FAQ No.00002551 EXPRESSSCOPE エンジン 3 SNMP 通報のフォーマットについて
- FAQ No.00002541 他社サーバ管理ソフトによる ESMPRO/ServerAgentService からのアラート受信について
- FAQ No.00002556 2014 年 9 月以降の新サーバにおける EXPRESSSCOPE エンジン 3 をネットワーク接続しないときの影響について

以上

2017/10/05 第 1.0 版